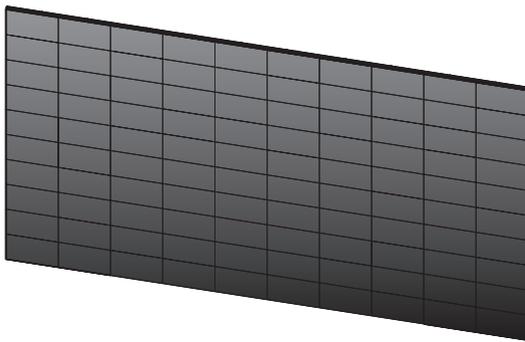


取扱説明書 基本ガイド

FHD LED ディスプレイ **業務用**

品番 TL-137AD15AJ



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

はじめにお読みください

本機は複数の製品により構成されます。

本機の操作方法など、より詳しい内容については、各製品の取扱説明書をお読みください。

本機の組み立て方法については、施工説明書をお読みください。

取扱説明書および施工説明書のダウンロードについては、次の URL を参照してください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays>



- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(3～8 ページ) を必ずお読みください。**
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体の製造番号をお確かめください。

パナソニック プロジェクター&ディスプレイ株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Projector & Display Corporation 2025

TP0925YMO -FJ

中国印刷

DPQX1872ZA/X1

もくじ

お使いになる前に

- この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全上のご注意	3
使用上のお願い	9
本機の構成	12
各構成品の梱包物付属品の確認	13
ご準備	15
組み立て・取り付け・接続の前に	16
組み立て・取り付け・接続	17
操作	18
仕様	18

大切なお知らせ

業務用ディスプレイ / プロジェクター テクニカルサービスサイト PASS について

PASS は、当社ディスプレイをご使用またはご購入を検討されている方に様々なサービスをご提供する、総合サポートサイトです。

詳しくは下記の WEB サイト

(<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pass/>)

または、

パナソニック PASS  で検索してください。

メンバー登録が未だの方は、 ボタンから登録をお願いします。

メンバー登録がお済みの方は、登録メールアドレス / パスワードを入力してログインしてください。

■ 簡単にご登録だけで、様々なコンテンツをご利用いただけます

・ダウンロード

ユーティリティソフトウェアや業務用ディスプレイファームウェアをダウンロードできます。

・ニュースレター購読

PASS の最新情報、新製品情報などをメールでお届けします。

・お問い合わせ

ログインいただくと、細かい手続き不要ですぐにお問い合わせいただけます。

■ 本体購入後 1 か月以内に PASS に ご登録頂きますようお願いいたします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



警告

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

■ 異常があったときは電源プラグを抜いてください

- 煙が出たり、異常な臭いや音がある
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水などの液体や異物が入った
- 本機に変形や破損した部分がある



電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

■ 故障した本機には手で触れないでください



感電の原因になることがあります。

■ 異物を入れないでください

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。



火災・感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。



警告

電源コードについて

- 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



付属以外の電源コードを使用すると、ショートや発熱により、感電・火災の原因になることがあります。

- 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください



ショートや発熱により、火災や感電の原因になることがあります。

- 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などでショートし火災・感電の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



感電の原因となります。

めれ手
禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、本機の仕様外の交流電源電圧では使用しないでください



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

- 30 A に対応したコンセントを単独で使用してください



併用すると、発熱による発火の原因となります。

- 電源ボックス (TY-PWRBX2J) の電源コード (コンセント装着用) の電源コネクタ (本体側) は、必ず AC IN に接続し、ロックが掛かっていることを確認してください



ショートや発熱により、火災や感電の原因になることがあります。

- 根元まで確実に差し込んだ後、時計方向に回して、ロックが掛かっていることを確認してください。

- 電源プラグ (コンセント側) や、電源コネクタ (電源ボックス側、コントロールボックス側、キャビネットモジュール側) は、根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全であると、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントのまま使用しないでください。



- 電源コネクタのロックが掛かっていることを確認してください。

- 電源ボックス (TY-PWRBX2J) の電源コード (コンセント装着用) の電源コネクタ (本体側) は、根元まで確実に差し込んだ後、時計方向に回して、ロックが掛かっていることを確認してください。

- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる など)



ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

- 破損した電源コードや電源プラグには手で触れないでください



感電やショートによる火災の原因になることがあります。



警告

電源コードについて

- 本機は、必ず、電源プラグを保護接地があるコンセントに接続してください
- アースは確実に行ってください



感電の原因となります。本機の電源プラグはアース付き 3 芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に接続を行いご使用ください。

- アース工事は専門業者にご依頼ください。

■ 設置は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

- 壁への取り付けには FHD LED ディスプレイ (TL-137AD15AJ) に同梱の専用壁掛け金具を必ずご使用ください。
- 落下防止のため、壁掛け金具と取り付ける機材の重量に十分耐えるよう、取り付け場所の強度を確認のうえ施工を行ってください。
- 電源ボックスは FHD LED ディスプレイ (TL-137AD15AJ) に付属の金具に取り付けてください。
- コントロールボックス (TY-CTRFHD2J) は、ANSI/EIA-310-D 規格に準拠したラックに取り付けてください。
- ご使用を終了した製品は、工事専門業者にご依頼のうえ速やかに撤去してください。

■ 同梱されている付属品は乳幼児の手の届くところに置かないでください



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ 雷が鳴りだしたら本機や電源プラグには触れないでください



感電の原因となります。

接触
禁止

■ 本機上部に水などの液体の入った容器を置かないでください



水などの液体がこぼれ、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ
禁止

■ めらしたりしないでください



火災・感電の原因となります。

水ぬれ
禁止

■ 不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■ 振動が少なく、本機の質量に耐えられる場所に設置してください



倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

■ 長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください



長期使用により設置場所の強度が不足すると、落下してけがの原因となります。

■ 機器本体取り付け、または取り外しの際には、機器本体と壁や金具に挟まれる恐れがあるため、周辺に人がいないことを確認し、注意して作業してください



手や指がはさまり、けがの原因になることがあります。

警告

- 本機を分解したり、改造したりしないでください



分解
禁止

 **警告**



感電のおそれあり

サービスマン以外の方は、
カバーをあげないでください。
内部には高電圧部分が多く
あり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

- 本機を分解したり、改造したりしないでください



分解
禁止

こわれたり、落下してけがをする原因となります。

- 心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は、本機に近づかないでください



磁石の磁力により機器に影響を及ぼす可能性があります。

万一体調が悪くなった場合は、かかりつけの医師にご相談ください。

- 本製品が電源に接続されている状態で移動させないでください



本製品を製造者指定の床置きスタンドと組み合わせて使用する場合、本製品が電源に接続されている間は床置きスタンドの車輪が常にロックされていることを確認してください。

注意

- 本機の通風孔をふさがないでください
- 風通しの悪い狭い所に押し込まないでください
- 逆さまにしないでください
- あお向け設置やうつ伏せ設置をしないでください
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

- 上に物を置かないでください



倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 温度の高い所、湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください



火災・感電の原因となることがあります。

- 電源コードを取り外すときは、必ず電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクタ（本体側）を持って抜いてください



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショートによる火災の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源コードや機器の接続線、転倒・落下防止具を外してください



コードや本機が破損し、火災・感電の原因となることがあります。

- 接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。



注意

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

■日光、火などの過度な熱にさらさないでください



取り扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性（プラス⊕とマイナス⊖）を逆に入れないでください



取り扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。挿入指示通り正しく入れてください。

■被覆のはがれた電池は使用しないでください



取り扱いを誤ると、電池のショートにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池の液が漏れたときは、素手でさわらないでください



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服についたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

■長時間使用しないときは、リモコンから電池を取り出してください



液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因となることがあります。

■使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出してください



そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱・破裂の原因になります。

■強い力や衝撃を加えないでください



機器が破損し、けがの原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

■開梱／運搬は専門業者にお任せください



■壁への取り付けの際は、取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください



壁内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。

■接続ケーブルを引っ張ったり、ひっかけたりしないでください



倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、お子様にはご注意ください。

■雨が当たる所、塩害が発生する所、腐食性ガスが発生する所に設置しないでください



腐食により落下し、けがの原因となることがあります。また、本機の故障の原因になる場合があります。

■カタログで指定した機器以外には使用しないでください



倒れたり、落下してけがの原因となります。

■万一、本機に変形、ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

すぐに販売店へご連絡ください。

■水平で安定したところに据えつけてください



破損してけがの原因となることがあります。



注意

- 組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと留めてください



不十分な組み立て方をすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

- 組み立て方説明内に締め付けトルクを記しています。

- 取付工事の際は、指を挟まないようにご注意ください



けがの原因となることがあります。

指はさみ注意

- 素手で LED モジュール部に触れないでください



- 低温やけど、LED モジュールの故障や不具合の原因になることがあります。
- 静電気により LED モジュールが故障することがあります。

- 磁気カードなど磁気記録媒体を近づけないでください



データが破壊されて使用できなくなる恐れがあります。

- 取扱説明書 / 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。

お手入れについて

- 一年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除については販売店にご相談ください。

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

- ファンクションボード（別売品）の取り付けや取り外し、お手入れの際は、安全のため電源プラグ（コンセント側）や電源コネクター（電源ボックス側）をコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

- 定期的に製品の変形や割れ、ねじの緩みがないか点検してください。異常がある場合には販売店へご連絡ください。

使用上のお願い

■ 設置されるとき

本機の設置については、次に示す各項目をお守りください。

また、設置環境の不具合による製品の破損などについては、保証期間中であっても責任を負いかねますのでご注意ください。

本機は屋内に設置してください。また、屋内であっても次のような場所の設置は避けてください。

- 風雨にさらされる場所
- 空調機の近くなど、温度・湿度の変化が激しい場所
- 振動や衝撃の加わるおそれのある場所
- スプリンクラーや感知器の近く

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。

- 本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
- 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

本機の質量に耐えられる場所に設置してください。

- 転倒・落下により、けがの原因になることがあります。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。

- 高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。

機器相互の干渉に注意してください。

- 電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさせて設置してください。

本機の使用環境温度は、海拔 1 400 m 未満で使用する場合は、0℃～40℃、高地（海拔 1 400 m 以上～2 800 m 未満）で使用する場合は、0℃～35℃です。これらの温度を越えないように空気の流れを確保してください。

- 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。

直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。

- 室内であっても直接日光が当たると LED モジュールの温度上昇により故障の原因になることがあります。
- キャビネットの変形や故障の原因となります。
- 光や熱によって機器の温度上昇に起因する故障や不具合の原因となる場合があります。
- 映像品位の低下につながる場合があります。

機器の接続は通電されていない状態で実施してください。

- 各機器の説明書に従って、接続してください。

LED モジュールをつかむようなことはしないでください。

- LED モジュールを強く押ししたり、先のとがった物で押ししたりしないでください。
- LED モジュールに強い力が加わると、故障の原因になります。

設置時の空間距離について

- ケースや筐体内に設置する場合は、冷却ファンや通気口を設けて、LED パネル前面を含めた本機周辺温度（ケースや筐体内温度）が本機の使用環境温度の範囲内に維持されるように適切な換気を実施してください。

本機を保管しておく場合は、乾燥した室内に保管してください。

■ 接続について

電源コードや接続ケーブル抜き差しについて

- 壁への設置を行った場合、電源コード、接続ケーブルの抜き差しが困難な場合は、先に接続してから設置してください。
- コード類が絡まないようご注意ください。設置が完了してから、電源プラグをコンセントに差ししてください。

■ ご使用になるとき

キャビネットモジュールを取り付け後、次のような場所での移動は避けてください。移動時の振動により、LED モジュール間にすれや隙間が生じる恐れがあります。

- 段差のある場所
- 表面に凹凸のある場所

本機の一部が熱くなることがあります。

- 筐体の一部の温度が高くなる場合がありますが、性能・品質には問題ありません。

ファンの交換が必要となる場合があります。

- ファンの使用時間が 25 000 時間を超えた場合は、ファンの交換が必要となる場合があります。
- 使用環境によりファンの交換時間が必要となる時間は異なります。
- ファンの交換については販売店にご依頼ください。ファンの使用時間は「オプション設定」画面でご確認いただけます。

画面に常時点灯または点灯しないドットが発生することがあります。

- LED パネルは精密度の高い技術で作られていますが、画面上に常時点灯または点灯しないドットが発生する場合があります。これらは故障ではありませんのでご了承ください。

LED を長期間ご使用いただくために

- 湿度の高い場所での使用や長期間の運転停止ならびに保管により LED 素子が吸湿している可能性があります。吸湿している状態において高輝度での表示を行うと、LED 素子が急激な温度変化を引き起こし、LED 素子の不良の原因となりますので、輝度設定を徐々に上げてから通常運転に移行する「ウォームアップ動作」を「オン」もしくは「オート」に設定して下さい。
- 「ウォームアップ動作」についてはコントロールボックスの取扱説明書詳細編をお読みください。

本機は焼き付きが発生することがあります。

- 静止画を長期的に表示した場合、焼き付きが生じることがあります。
- 「画面位置移動」、「ピクセルキャリブレーション」（焼き付き補正）で低減されます。機能についてはコントロールボックスの取扱説明書詳細編をお読みください。

使用される温度・湿度・コンテンツによっては明るさのムラが発生することがありますが、故障ではありません。

- 自発光型パネルで生じる現象です。静止画を継続的に表示した場合、生じることがあります。

LED モジュール表面について

- LED モジュール表面に指紋や汚れがつくと、映像品位の低下につながります。傷や汚れがつかないように、取り扱いにご注意ください。
- 故障や不具合の原因となるため、不必要にLED パネルを触らないでください。

適度の音量で隣近所への配慮を

- 特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

長時間ご使用にならないときは

- 電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 電源供給せずに長期保管する場合は、直射日光にさらされる様な場所や湿度の高い場所に保管しないでください。

電源が瞬断や瞬停、瞬時電圧低下すると、正常に動作しない場合があります。

- このような場合は、本機および本機と接続している機器の電源をいったん切ったあと、再度、電源を入れてください。

ご覧になっている映像端子以外の入力端子に接続されているケーブルを抜き差ししたり、映像機器の電源を「切」「入」すると映像が乱れることがあります。故障ではありません。

粘着性のテープやシールを貼らないでください。

- 本機の表面を汚すこととなります。

ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。

- 本機の変質の原因となります。

お知らせ

- コントロールボックスの電源が「オン」している状態で次のような操作を実施した場合コントロールボックスが再起動します。
 - ・ 電源ボックスの電源を後から「オン」した場合
 - ・ コントロールボックスと電源ボックスを接続するLAN ケーブルを後から接続した場合

■ RJ45 端子との接続について

本機前面の RJ45 端子は、ネットワーク専用端子です。

一方、本製品背面の RJ45 端子は、キャビネットモジュールへの映像端子、もしくは電源ボックスへの制御端子です。ネットワークには絶対に接続しないでください。

誤って接続をすると、故障の原因となることがあります。

静電気が多く発生するような場所での本機の使用は、できるだけしないでください。

- じゅうたんなどの静電気が多く発生するような場所では本機を使用する場合、通信が切れやすくなります。その場合は、問題となる静電気やノイズ源を取り除いてから、本機と接続している機器の電源をいったん切ったあと、再度、電源を入れてください。

放送局や無線機からの強い電波により、正常に動作しない場合があります。

- 近くに強い電波が発生する設備や機器がある場合は、それらの機器から十分に離して設置するか、両端で接地された金属箔あるいは金属配管で LAN ケーブルを覆ってください。

■ セキュリティに関するお願い

本機をご使用になる場合、次のような被害に遭うことが想定されます。

- 本機を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本機の不正操作
- 悪意の第三者による本機の妨害や停止

セキュリティ対策を十分に行ってください。

- LAN 制御のパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。
- パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パナソニック プロジェクター&ディスプレイ株式会社およびその関係会社が、お客様に対して直接パスワードを照会することはございません。直接問い合わせがあっても、パスワードを答えないでください。
- ファイアウォールなどの設定により、安全性が確保されたネットワークでご使用ください。
- 廃棄時には、データの初期化を行ってから廃棄ください。
コントロールボックスの取扱説明書詳細編の「工場出荷時の設定に戻すには」をご覧ください。

■ AC IN と AC OUT について

AC IN はコンセントと接続し、AC OUT はキャビネットモジュールおよびコントロールボックスと接続してください。

- 指定以外の機器を取り付けると発熱により故障や火災の原因になることがあります。

■ お手入れについて

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、通電をしていないこと確認してから行ってください。

本機 (LED モジュール表面除く) の汚れは、帯電を除去した柔らかい布 (綿・ネル地など) で軽くふく。

お知らせ

- 静電気の発生は、電気回路の故障の原因になります。
- 本機の表面を固い布でふいたり、強くこすったりすると故障の原因になります。

LED モジュール表面のお手入れの際は、LED 素子をひっかけないようにする。

- 布などで LED 素子に引っかける事で、LED 素子が LED モジュールからはずれるなどの破壊や故障の原因となります。

化学ぞうきんのご使用について

- 本機にご使用の際はその注意書きに従ってください。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない。

- 本機の故障、破損や塗装がはがれる原因になります。



アルコールを LED モジュール表面にかけない。

- LED の故障の原因になります。

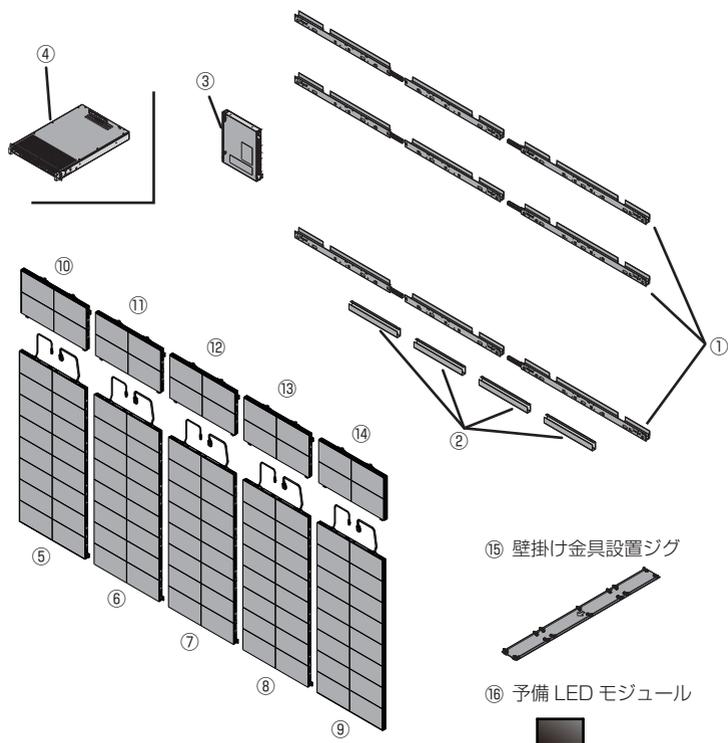
通気孔などの空気が通る孔のごみやほこりを取り除く。

- 使用環境によって通気孔付近に埃などが付着する場合があります。それにより、本機内部の冷却、排熱の循環が悪化し、輝度の低下や故障の原因となるおそれがありますので通気孔に付着した埃を取り除く清掃をお願いします。
- 付着するゴミやほこりの量は、設置した場所や使用時間によって異なります。

■ 廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。なお製品を分解せずに廃棄してください。

本機の構成



①から⑯の各構成部品は次項に示す品名ラベルの梱包箱に梱包されています。

⑤から⑭のキャビネットモジュールは取り付け順序があり、品名ラベル右上記載の数字をよくご確認ください。

⑮のご使用方法は施工説明書をご確認ください。

各構成品の梱包物付属品の確認

各品名ラベルの梱包箱に同梱されている付属品の一覧です。<>は個数です。

- 本製品は、2パレット構成です。各パレットに梱包されている梱包構成品は以下をご確認ください。

<input type="checkbox"/> 品名ラベル	<p>TL-137ADAJ1 ・ TY-FD15AS1B ・ TY-MD15AS1 ・ TY-CTRFHD2J ・ TY-PWRBX2J 111 kg 137 パナソニック プロジェクター & ディスプレイ株式会社 中国製</p>
<input type="checkbox"/> 梱包構成品	
<ul style="list-style-type: none"> ●TY-PWRBX2J / 電源ボックス < 1 > ●TY-CTRFHD2J / コントロールボックス < 1 > ●TY-FD15AS5 ① / キャビネットモジュール (1 × 1) < 5 > ●壁掛け金具設置ジグ < 1 > ●TY-MD15AS1 / 予備 LED モジュール < 2 > 	
<input type="checkbox"/> 品名ラベル	<p>TL-137ADAJ2 ・ TY-FD15AS1 ・ TY-FD15AS1B ・ TY-FD15AS1C 224 kg 137 パナソニック プロジェクター & ディスプレイ株式会社 中国製</p>
<input type="checkbox"/> 梱包構成品	
<ul style="list-style-type: none"> ●壁掛け金具 < 3 > ●ケーブルカバー < 1 > ●TY-FD15AS5 ② / キャビネットモジュール (1 × 4) < 5 > 	

詳細は、各構成品に同梱されている取扱説明書をご確認ください。

① 壁掛け金具 (3箱)

品名ラベル

壁掛け金具 / WALL MOUNT / Support mural taille / SOPORTE PARED	137 10 kg
--	--------------------------------------

付属品

- M6-14 ねじ 金具連結用 < 12 >

② ケーブルカバー (1箱)

品名ラベル

ケーブルカバー Cable cover	137
------------------------	------------

付属品

- M6-8 ねじ < 8 >

③ TY-PWRBX2J / 電源ボックス (1箱)

品名ラベル

137 TY-PWRBX2J 電源ボックス

付属品

- 電源コード コンセント装着用 (約 3 m) < 1 >
- 電源コード キャビネットモジュール装着用
2.4 m < 3 >
3.0 m < 1 >
3.8 m < 1 >
- RJ-45 ケーブル (LED ドライバー用) < 1 >
- センサーモジュール < 1 >
- 両面テープ < 2 >
- 4 極超ミニケーブル < 1 >
- 結束バンド < 20 >
- 面ファスナー < 10 >
- M6-8 ねじ ボックス固定用 < 4 >

④ TY-CTRFHD2J / コントロールボックス (1箱)

品名ラベル

137 TY-CTRFHD2J コントロールボックス

付属品

- 電源コード コンセント装着用 (約 2 m) < 1 >
- 電源コード TY-PWRBX2J 装着用 (約 2 m) < 1 >
- RJ-45 ケーブル < 5 >
- 外部 IR 受信機 (約 1.8 m) < 1 >
- リモコン < 1 >
- 単 4 形乾電池 (リモコン用) < 2 >
- SLOT アダプター < 2 >
- 結束バンド < 20 >
- 面ファスナー < 10 >

- 連結金具 垂直方向 < 10 >*
- 連結金具 水平方向 < 2 >*
- M10-20 ねじ 水平方向連結金具用 A < 2 >*
- M10-18 ねじ 水平方向連結金具用 B < 2 >*
- M8-14 ねじ 垂直方向連結金具用 < 20 >*
- M6-8 ねじ ボックス固定用 < 4 >
- LED モジュール高さ調整ジグ < 1 >
- 六角レンチ (M4 用) < 1 >
- 六角レンチ (M5 用) < 1 >

※ TL-137AD15AJ パッケージでは使用しません。

⑤ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×4)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

- M8-90 スペーサーねじ < 2 >
- Y 軸調整ねじ < 2 >
- ストッパー固定ねじ < 2 >

⑥ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×4)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

- M8-90 スペーサーねじ < 2 >
- Y 軸調整ねじ < 2 >

⑦ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×4)(1箱)

□品名ラベル

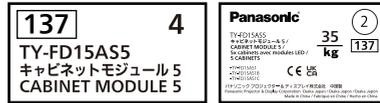


□付属品

- M8-90 スペーサーねじ < 2 >
- Y 軸調整ねじ < 2 >

⑧ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×4)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

- M8-90 スペーサーねじ < 2 >
- Y 軸調整ねじ < 2 >

⑨ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×4)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

- M8-90 スペーサーねじ < 2 >
- Y 軸調整ねじ < 2 >
- ストッパー固定ねじ < 2 >

⑩ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×1)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

⑪ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×1)(1箱)

□品名ラベル



□付属品

⑫ TY-FD15AS5 / キャビネットモジュール(1×1)(1箱)

□品名ラベル



⑬ TY-FD15AS5 /
キャビネットモジュール(1×1)(1箱)

品名ラベル



⑭ TY-FD15AS5 /
キャビネットモジュール(1×1)(1箱)

品名ラベル



⑮ 壁掛け金具設置ジグ (1箱)

品名ラベル



⑯ TY-MD15AS1 /
予備 LED モジュール (2箱)

品名ラベル



お願い

- 乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。
- 構成品の品番は予告なく変更する場合があります。(左記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 構成品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へご注文ください。(サービスルート扱い)
- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- ねじ類の締め付けの際は、トルクドライバーやトルクレンチなどを使用し、電動ドライバーやインパクトドライバーを使用しないでください。

ご準備

以下の部品をご用意ください (市販品)

ねじやワッシャー

- 壁への壁掛け金具の取り付けに使用します。(ねじ径：M8、27か所)
- 取り付け面の材質にあったねじをご使用ください。

組み立て・取り付け・接続の前に

- 組み立て・取り付け・接続の前に、TL-137AD15AJ 施工説明書をよくお読みください。



- 接続の前に、各構成部品（TY-CTRFHD2J、TY-PWRBX2J、TY-FD15AS5）に付属の取扱説明書をよくお読みください。
- 各機器の電源を切ってからケーブルの接続をしてください。
- 下記の点に注意して、ケーブルを接続してください。行わない場合、故障の要因になります。
 - ・ ケーブルを本機、あるいは本機と接続する外部機器に接続するときは、ケーブルを持つ前に周辺の金属に触れて身体の帯電を除去した状態で作業してください。
 - ・ TY-PWRBX2J を TY-FD15AS5 の背面に設置する場合は、TY-PWRBX2J に付属の LAN ケーブルを使用して下さい。
 - ・ 付属 LAN ケーブル以外の LAN ケーブルを使用する場合は、CAT5e 以上に準拠した 30 m 以内の LAN の使用を推奨いたします。
 - ・ 本機と、本機に接続する機器とを接続するケーブルは、必要以上に長くしないでください。長くなるほどノイズの影響を受けやすくなります。ケーブルを巻いた状態で使用するとアンテナになりますので、さらにノイズの影響を受けやすくなります。
 - ・ ケーブル接続時は、アースが先に接続されるように、接続する機器の接続端子部にまっすぐに挿入してください。
- システム接続に必要なケーブルは、各機器の付属品、別売品がない場合は接続される外部機器に合わせて準備してください。
- プラグ外形が大きな接続ケーブルをご使用になりますと、隣接する接続ケーブルのプラグ部またはバックカバーなどに接触する場合があります。端子配列に適したプラグサイズの接続ケーブルをご使用ください。
- 映像出力の設定変更時など、パソコンや映像機器からの出力同期信号に乱れが発生した場合、一時的に映像に色の乱れが発生することがあります。
- パソコンのモデルによっては、本機と接続して使用できないものもあります。
- 各機器と本機を、長いケーブルを使用して接続する場合は、ケーブル補償器などを使用してください。本機が正常に映像を表示できないことがあります。
- 本機が表示できる映像信号については「プリセット信号」をご覧ください。
- 爪折れ防止カバー付き LAN ケーブルは、カバー部がバックカバーに接触し抜けにくくなる場合がありますので、ご注意ください。

組み立て・取り付け・接続

組み立て・取り付け・接続方法は、TL-137AD15AJ 施工説明書をお読みください。

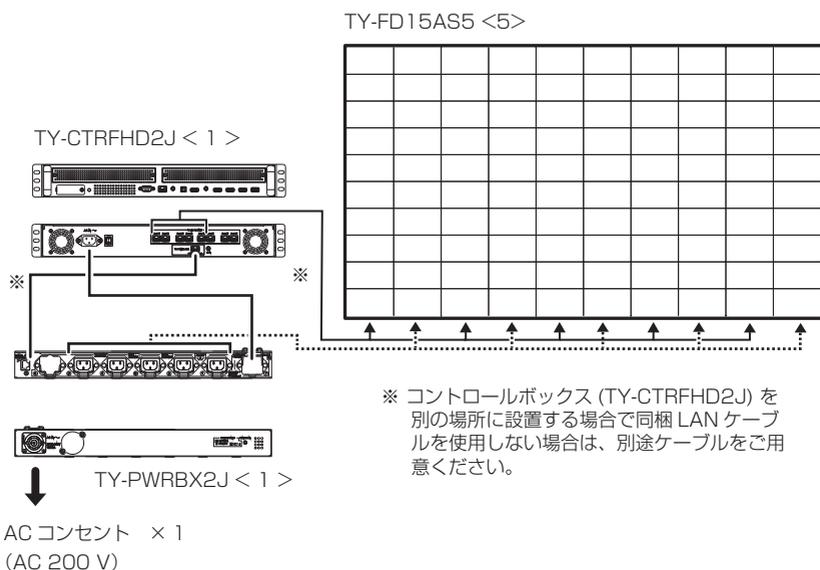
「施工説明書」のダウンロードについては、次の URL を参照してください

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays>



施工説明書には以下の内容が記載されております。

1. 壁掛け金具の組立
2. 壁掛け金具の壁への取り付け
3. 電源ボックスの取り付け
4. コントロールボックスの取り付け
5. ケーブルの配線
6. キャビネットモジュールの設置・組立
7. LED モジュールの取り外し・取り付け
8. LED モジュールの段差調整 (Z 方向)
9. LED モジュールの隙間調整 (XY 方向)



お願い

- 本機を接続する過電流遮断器の定格電流は 30 A の系統に接続してください。
- 電源ボックスの AC IN の各電源プラグは、分電盤内で独立している系統のコンセントへ単独で接続してください。併用すると過負荷となり不安全につながります。
- 全ての組み立て・取り付け・接続を終えた後に通電してください。
- コントロールボックスの主電源スイッチを「切」にできないときは、電源プラグを抜いてください。

- 変換プラグを使用せず、電源プラグを直接コンセントに接続してください。変換プラグを使用すると、電源プラグの差し込みが不完全になり、発熱による火災の原因になることがあります。
- 本機は、使用電源として AC 200 V ~ AC 240 V に対応しており、30 A に対応した設置コンセントが必要になります。使用可能なコンセントの形状は、使用電源によって異なります。



2 極 (接地形) 30 A 250 V

操作

コントロールボックスの電源ランプ: 赤色または橙色点灯 (スタンバイ) でリモコンの電源ボタンを押すと受像します。初めて電源を「入」にしたとき、「表示言語切換」の設定画面が表示されます。詳しくは、TY-CTRFHD2J の施工説明書をお読みください。

仕様

品番	TL-137AD15AJ
種類	FHD LED ディスプレイ
使用電源	AC 200 V - 240 V, 50Hz/60Hz
消費電力	15.75 A
	2135 W ^{*1}
LED タイプ	3-in-1 SMD
ピクセルピッチ	1.58 mm
画面サイズ	137 型 (アスペクト 16 : 9)
画面寸法	幅 3,040.0 mm / 高さ 1,710.0 mm / 対角 3,487.9 mm
画素数	2,073,600 画素 (水平 1,920 × 垂直 1,080)
動作使用条件温度	温度: 0 °C ~ 40 °C ^{*2} 湿度: 10 % ~ 80 %
映像 / 音声 / ディスプレイ制御端子 ^{*3}	HDMI IN × 3 / HDMI OUT × 1 / USB × 1 / AUDIO IN × 1 / AUDIO OUT × 1 / DIGITAL AUDIO OUT × 1 / LAN × 1 / RS232C × 1 / センサーモジュール × 1
外形寸法	幅 3,050 mm x 高さ 1,720 mm x 厚み 30.5 mm (ディスプレイ部)
質量	162.2 kg ^{*4}
キャビネット材質	アルミダイカスト

※ 1 工場出荷時

※ 2 高地 (海拔 1 400 m 以上 2 800 m 未満) で使用する場合は使用環境温度は 0 °C ~ 35 °C になります。

※ 3 詳細はコントロールボックスと電源ボックスの取扱説明書をご確認ください。

※ 4 構成ごとの質量に関しては、それぞれの取扱説明書をご確認ください。



■ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



これらのシンボルマークは、ヨーロッパ連合（EU）をはじめとするリサイクルシステムを備えた国にのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。



便利メモ おぼえのため記入 されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	
	販売店名	☎() -	お客様ご相談窓口	
		☎() -	☎() -	